

# 「創刊 11 号 ほぼ月間太っ腹新聞」 ～ことわざはタメになるぞ！の巻～

読売センター代田橋梅丘 所長 柴田秀昭

皆さんこんにちは、やっと来ました桜の季節。これからの時期、お出かけには最適な季節ですよ～。というわけで今日の話題は「ことわざ」。(思いっきりお出かけとは関係ない話題ですけど)

読売新聞販売店にて独占販売中の「ポケモンことわざ大百科(600円)」。予想以上の大好評。昔ながらの諺と子どもたちに人気のポケモンの mismatch が大受けのようす。「論より証拠」、「歲月人を待たず」、「天は二物を与えず」などお馴染みのものもあれば、今まで知らなかったことわざも。「水魚の交わり」、「自家薬籠中(じかやくろうちゅう)の物」なんて自慢じゃないけど半世紀近く生きてきて初めて見ましたもん！ちなみに「水魚の交わり」ってのは水と魚のように切っても切り離せない仲良しって意味で「自家薬籠中の物」は自分の家の薬箱にある薬のようにいつでも取り出せる得意な技術や知識だとか。まあ、大人でも知らなかったり、知ってるつもりでも正確な意味を言えない諺ってけっこうあるんですよ。

ならば、我が家の面々はいかに？つうことで、一冊、自宅に持ち帰り、にわか「ことわざテスト」と相成りました。出題者はワタシ、解答者は女房殿・息子(中二)・娘(小四)。彼ら3人なら期待にたがわぬ珍回答が出てくるはず・・・トップバッターは今年4年生の娘。では、小手調べにこの問題。

「渡る世間○○○・・・」この後に続く言葉は・・・

との質問に、やってくれました。期待通りの解答「鬼ばかり！」。そうでしょう、幼稚園児の頃から、なぜか女房殿と一緒に観てましたっけ。橋田壽賀子先生もビックリ、さすがはTBSの看板ドラマ！しかも自信満々に言っていましたよ「鬼ばかり」。まあ、これから世渡りするには、こう思っているほうが間違いないのかも・・・

では次は中二の息子。渡る世間よりは少しばかりレベルアップをという事を出したのが次の問題。

「庇(ひさし)を貸して、○○を取られる」何をとられるの？

「ん～」しばしの熟考。こいつ、このことわざ知らんなあ。そして出たのが次の解答。「カサを取られる！」??何それ？すると息子が説明開始。「ほら、雨宿りを他人の家の軒先でしてたらあ、偶然傘が置いてあってさあ～こりゃあ、いいわって感じて持って行っちゃうみたいなあ」う～ん、よくあるハナシ。ってそんなことあるかあ！そりゃ、単なるドロボウやろ！勝手にハナシを作るなあ！はい、次、次！

そして、真打登場。この方のポケぶりは六代目三遊亭円楽というよりも林家木久扇。歌丸師匠もまっ青！では師匠、このことわざの意味をお答え下さい。

「孟母三遷(もうぼさんせん)の教え」ってどんな意味？

にやっと笑った女房殿。どうもご存知の様子、そして一言「最近は、こういう母親が多いのよねえ～」。えっ、そうかあ？まあ教育熱心なママたちは多いだろうけど・・・するともう一言「だいたいさあ、子どものケンカなんだからさあ～・・・」皆まで言うな！もしかしてアンタのイメージは「猛母参戦？」。念のためこの四文字を書いて差し出すと「そう、そう」。アチャア～、予想以上のポケ解答。ちがうだろ。その昔、孟子の母親は子どもにより良い環境を求めて3回も引越しをしたって意味。子どものケンカにしゃしゃり出るアホな母親じゃありませんから！こう説明すると女房殿、「似たようなもんでしょ！細かいことは気にしないの」といいつつもお顔は真っ赤。本気で間違えてたのがアリアリ。さっさと台所へ消えていきました。そして数分後、私の前で一言「お願いだから、書かないでね～」。へっへっへ・・・書いちゃったぜ！これぞ真実を伝える太っ腹新聞。てなわけで、我が家の珍回答自慢？はさておき、今月のプレゼント

## 「病院の実力 2010」

人気シリーズの最新刊。今回は、皮膚や呼吸器、リウマチなども調査。応募方法はいつものとおりです。先着 180 名さま限りです。181 番目の方ごめんなさい。

電話 3429-3965(月～土夜9時、日・祭屋 12 時まで)      ファクス 3439-3409

メール [info@yc-shibata.co.jp](mailto:info@yc-shibata.co.jp)

お届けは 4/8 以降できるだけ早くお届けします。それでは、また来月お会いしましょう！